

平成 29（2017）年度 「住まいとコミュニティづくり活動助成」 中間報告

団体名

認定 NPO 法人 四つ葉のクローバー

活動のテーマ

社会ニーズに応えるための地域交流型シェアハウスの内装改修

活動の対象地域

滋賀県守山市

活動地域の概要

守山市は滋賀県南部に位置し、電車利用で京都まで新快速25分、大阪まで新快速1時間と、主要都市にアクセスしやすく、京都や大阪への通勤・通学者がとて多い地域です。また、滋賀県内の主要な地域への電車利用の通勤・通学においても、約 20 分程度の所要時間の場所に位置しています。

そして、若者たちが暮らすシェアハウスは、守山駅から徒歩15分の守山市役所のすぐそばの市街地に立地し、通勤・通学には大変便利な場所となっています。

滋賀県では、約 350 人が児童養護施設等の施設で暮らし、毎年約 10 人ほどが退所しています。児童養護施設等を退所した後の自立支援をしている自立援助ホームは、当団体を含め 2 施設です。2016 年度の滋賀県児童相談所への虐待通報件数は約 6 千件で、年々増加傾向にあります。

団体設立経緯

1 人の主婦が、児童養護施設等を原則 18 才で退所する若者たちや社会的養護の必要な若者たちの自立支援をしたいという思いから、民間で立ち上げた団体です。

一時的に安価で住宅を提供しながら、就労・就学支援をすることで、社会に貢献できる人材へと自立していくことを目指して、平成 25 年より、児童養護施設等退所者や社会的養護の必要な子どもを対象にシェアハウス事業(住宅支援、生活支援、就労支援)を実施しています。

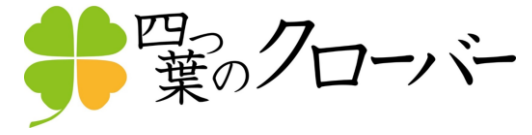
また、助成金と寄付金、会費以外の収入源が脆弱な法人運営を支えるために、ビル 1 階に餃子屋をオープンさせました。同時に餃子屋で就労機会を確保し、就労が困難な児童・若者に中間就労の場を設けることで、段階的な一般就労を目指しています。

シェアハウスの入居期間を 3 年とし、仲間や地域住民、様々な場で活躍してきたボランティア、高齢者との交流を通して地域と繋がる力や、協調性を培い、働き続ける力、自立力を高める支援をしています。

平成 28 年 1 月より認定 NPO 法人となり、同年 5 月に自立援助ホーム「シェアハウス・夢コート」として滋賀県に認可していただきました。

活動の進捗状況と今後の予定

認定NPO法人



【内装改修のための工事】

●工事スケジュール

- 4月 改修工事開始
- 5月 改修工事終了
- 5月末 住人の引っ越し

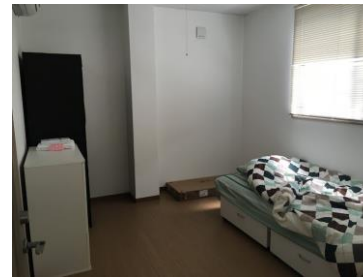
＜改修工事後＞居室 5部屋とシャワー室を設置し、男子専用階として利用しています。

＜工夫点＞この改修工事を機に、これまで3階に共有リビングと女子居室を置いていましたが、安心安全の住宅提供を強化するために、4階を女子専用階、2階を男子専用階に変更しました。

＜改修工事の様子＞



＜改修工事後＞



居室



2階入口付近



改修後 廊下



洗面および洗濯スペース



シャワー室



【8月19日 真夜中会議】



8月19日の真夜中会議は、お盆直後ということもあり、普段、参加しにくい卒業生たちも帰省を兼ねて参加してくれました。

今年の1月のドリームライブでゲスト出演して下さった、YANO BROTHERS のデイビットさんと2015年のドリームライブで当事者として話をしてくださった方々、卒業論文で当団体のドキュメンタリー制作をしている龍谷大学生も参加してくれました。

ここ最近の議題になっている、共有リビングの使い方や隣人同士の音の問題、スタッフに対する要望などについて話し合いました。



夕飯は、若者たちのリクエストで若者たちが大好きだけれども、普段はなかなか食べることが出来ない焼肉にしました。



準備も、参加者と一緒にします。

屋上に照明を付ける作業は、率先して若者が準備してくれました。

真夜中会議（毎月1回開催）

ネーミングのいきさつは、アルバイトが終わる時間を待って始めたことからです。緊急事態発生以外は参加者で夜の食卓を囲んだ後の開催です。

共同生活で起こる問題を自分たちで話し合い、解決していています。

主な参加者は、入居者・シェアハウス卒業生・スタッフです。

地域の方の参加要望があれば、交流も兼ねて参加いただき、第三者からみた意見もいただいています。



会議は、ど真剣に話し合いますが、食事は、和やかにコミュニケーションをとりながらの時間です。

児童養護施設出身で日本とガーナを祖国に持つデイビットさんの話や真夜中会議に参加しての意見、思いが詰まった歌は、それぞれの心に染み入り、これからも生きていくためのエネルギーを注がれたように思える時間でした。



【今後の予定】

- 12月23日にクリスマス会を開催予定
- 12月中旬に門松づくりを開催予定
(地域協力者の予定に合わせての開催)

- 11月より居場所支援事業として当団体でカフェをオープンする予定です。

餃子屋のイートインスペースのリノベーションを、スタッフと地域の協力者を中心に入居者たちにも就労体験として協力してもらいながら進めています。これにともない、2つのイベントを開催する予定です。(開催日は検討中)

①カフェお披露目会

②カフェスペースを利用した餃子屋での就労体験会(餃子作り)